

## 筑紫野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）および気候変動適応計画

今回の環境基本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく「筑紫野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」および「気候変動適応法」に基づく「筑紫野市地域気候変動適応計画」を含んでいます。筑紫野市の二酸化炭素排出量の現状や目標値、各主体の取り組み例などを以下に示します。

### ● CO<sub>2</sub>排出量の削減目標

基準年度（平成25年度）比 削減率70%台を維持する  
もしくは更なる削減率の達成を目指す

### ● 目標の達成に向けた施策など

#### 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の施策カテゴリ

脱炭素型の ライフスタイルの推進	再生可能 エネルギーの導入	都市機能の集約 ・脱炭素のまちづくり	循環型社会の 形成	気候変動への 適応	環境教育 ・地域協働活動
---------------------	------------------	-----------------------	--------------	--------------	-----------------



#### 市民や事業者へ期待されるCO<sub>2</sub>削減の取り組み（例）



■ 公共交通機関の利用、徒歩・自転車での移動を積極的に取り入れます。



■ 宅配便を受け取る時に時間を指定する等、再配達防止に努めます。



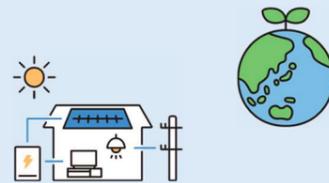
■ 日常生活の中でデコ活やゼロカーボンアクションを実践します。



■ ごみの分別、減量化、地域での資源回収、マイバッグの活用等に積極的に取り組みます。



■ 必要なものを必要な量だけ購入するとともに、再生品、再生利用可能な商品、詰め替え商品、繰り返し使用できる商品を選択します。



### ● 身近なことから！デコ活

デコ活とは、二酸化炭素を減らす「脱炭素」と、環境に良いエコを含む「デコ」という言葉を組み合わせたものです。環境にやさしく快適な暮らしづくりを始めてみませんか？

「デコ活」ロゴマーク



↑エネルギー効率の高いエアコンへの買い替え  
エアコンの場合、10年前の製品と比べて  
電気代が年間約**3,000円**お得になります

↑冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる。  
冷房設定温度を27℃から1℃上げた場合  
年間CO<sub>2</sub>削減量 **14.8kg** 約**940円**の節約

↑冬の暖房時の室温は20℃を目安に。  
暖房設定温度を21℃から20℃にした場合  
年間CO<sub>2</sub>削減量 **25.9kg** 約**1,650円**の節約

↑設定温度は適切に。  
設定温度を「強」から「中」にした場合  
年間CO<sub>2</sub>削減量 **30.1kg** 約**1,910円**の節約



照明

↑照明器具をLEDに取り替える。  
蛍光灯器具からLED照明器具に交換した場合  
年間CO<sub>2</sub>削減量 **29.2kg** 約 **2,108円**の節約

↑エコロジーでエコノミーな節水型シャワーヘッド  
手元のボタンでお湯を止められるタイプの  
シャワーヘッドに交換  
年間CO<sub>2</sub>削減量 **114.3kg** 合計 約 **11,517円**の節約

↑ふんわりアクセル「eスタート」  
5秒間で20km/h程度に加速した場合  
年間CO<sub>2</sub>削減量 **194.0kg** 約 **11,950円**の節約

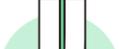
省エネルギー行動による年間のCO<sub>2</sub>削減量および節約効果  
出典：省エネルギーポータルサイト（資源エネルギー庁）  
デコ活 ポータルサイト（環境省）より  
※節約効果は使用環境、使用状況等により効果は異なります。



エアコン  
(2.2kW)



給湯



冷蔵庫



自動車

# 第三次 筑紫野市 環境基本計画【見直し版】

## 概要版

- 筑紫野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
- 筑紫野市気候変動適応計画

### 計画の位置付け（見直しの趣旨）

環境基本計画は、「筑紫野市環境基本条例」第9条に基づき策定する、環境に関するマスタープランです。令和3年4月に「第三次筑紫野市環境基本計画」を策定して以降、進行する地球温暖化や自然環境の破壊など、現在直面している環境問題に対して社会情勢は大きく変化してきており、今後、環境施策のより一層の推進を図るため、本計画の見直しを行いました。

### 計画の期間

計画期間は、令和3（2021）年度から令和14（2032）年度までとします。

### 望ましい環境像

みんなでつくる みどり輝くふるさと 筑紫野

### 新たな取り組み

計画の実施にあたっては、持続可能な開発目標（SDGs）やワンヘルスの理念を踏まえ、ゼロカーボンシティの実現に向けた新たな取り組みを進めてまいります。



#### 第三次筑紫野市環境基本計画【見直し版】 概要版

発行：筑紫野市 環境経済部 環境課  
〒818-8686 筑紫野市石崎一丁目1番1号  
TEL：092-923-1111 FAX：092-923-9634

▼詳しくは市ホームページへ



## 計画の構成と施策体系

### 第1章 基本的な考え方

趣旨、計画の位置付け、計画期間、社会の動き、進捗状況

### 第2章 望ましい環境像と施策体系

望ましい環境像：「みんなでつくるみどり輝くふるさと筑紫野」

### 第3章

### 基本的な施策

#### 施策1 豊かな自然と生物多様性を保全する

目指す姿

- 外来種の防除と希少生物の保護が適切に行われ、生態系が守られています。
- 市内の自然の魅力が発信され、自然とふれあう場、機会が確保されています。
- 森林や農地が適切に管理され、野生生物と共存する里地里山の風景が維持されています。

#### 施策2 廃棄物の減量と適正処理を推進する

目指す姿

- 啓発によって、ごみの排出抑制、分別が徹底され、ごみが可能な限りリサイクルされています。
- 計画的な廃棄物処理が行われ、不適正な処理をされる廃棄物がなくなっています。

#### 施策3 地球温暖化対策と気候変動適応策を推進する

目指す姿

- 地球温暖化等の啓発や環境学習によって、市民、事業者の省エネルギーに対する意識が向上しています。
- 再生可能エネルギーの普及が進み、エネルギー源の分散化が推進されています。また、公共交通網が活用され、マイカー利用が抑制されています。
- 「気候変動への適応」という考え方が浸透し、日常生活の中で、適応策が講じられています。

#### 施策4 良好な生活環境を形成する

目指す姿

- 騒音や振動などが少ない、住みよい生活環境が維持されています。
- 市民モラルが高い水準で保たれ、快適に過ごすことのできる居住環境になっています。
- 快適さと緑、歴史・文化が共生する、魅力あふれる都市空間が整備されています。

### 第4章 筑紫野市地球温暖化対策実行計画（地域施策編） および気候変動適応計画

### 第5章 計画の実現に向けて 計画の進行管理、計画の推進体制

## 各施策の主な取り組みとその指標

↑…上がると良い指標 ↓…下がると良い指標

主な指標	施策1 豊かな自然と生物多様性を保全する		
	推進分野1	推進分野2	推進分野3
	多様な生物の保全と外来種対策	自然とのふれあいの推進	里地里山の維持保全と環境配慮
	生物多様性に関する講座の参加者数 目標値 400人 ↑	環境課出前講座を実施した小学校数 目標値 11校 ↑	適切に管理されている人工林の割合 目標値 60% ↑
			

主な指標	施策2 廃棄物の減量と適正処理を推進する	
	推進分野1	推進分野2
	ごみの減量とリサイクルの推進	廃棄物の適正な処理
	家庭から排出される市民1人1日当たりのごみの排出量 目標値 505g ↓	不法投棄などの不適切なごみの処理が発見・通報された件数 目標値 30件 ↓
	 	 

主な指標	施策3 地球温暖化対策と気候変動適応策を推進する		
	推進分野1	推進分野2	推進分野3
	省エネルギー施策の普及・啓発	再生可能エネルギーの導入と公共交通の利用促進	気候変動の影響への対応
	デコ活にかかる広報 目標値 12回 ↑	エコエネルギー導入促進補助金の交付件数 目標値 481件 ↑	熱中症予防啓発数 目標値 50回 ↑
			

主な指標	施策4 良好な生活環境を形成する		
	推進分野1	推進分野2	推進分野3
	住みよい生活環境の確保	快適な生活環境の実現	都市空間の整備
	公共用水域水質調査の測定値 目標値 環境基準値内 ↓	ペット、小動物に関する苦情・トラブル・事故件数 目標値 50件 ↓	市民が触れることができるよう整備活用されている史跡等の数（累計） 目標値 14箇所 ↑
			